

「埴輪とは」

1. 概要

埴輪は身近な考古遺物として広く親しまれているが、土偶と混同されたり、人物や馬形埴輪が主流と考えられていたりしており、一般には正確な情報が伝わっていない。そこで、埋蔵文化財センターが保管する埴輪の中から代表的なものを選んで展示し、埴輪について分かりやすく解説する。

2. 展示資料一覧

	資料名	遺跡名	内容
1	底部穿孔壺	五料遺跡 S X -31 (小山市)	本県の埴輪出現以前の遺物を紹介する。
2	円筒埴輪	磯岡北古墳群 (宇都宮市)	最も多量に使用される基本的な埴輪であることを紹介する。
3	朝顔形埴輪	菅田古墳群 (足利市)	円筒埴輪とともに、埴輪の基本となるもので、埴輪の当初の使用方法を伝える遺物であることを紹介する。
4	馬形埴輪	四十八塚古墳群 (佐野市)	埴輪に対する一般のイメージに近い遺物であり、馬具についても解説する。
5	女子埴輪	琴平塚古墳群 (宇都宮市)	埴輪に対する一般のイメージに近い遺物であり、髪型など、当時の風俗についても解説する。
6	武人埴輪	琴平塚古墳群 (宇都宮市)	埴輪に対する一般のイメージに近い遺物であり、当時の武器・武具についても解説する。

3. パネル一覧

A1版4枚で、埴輪とは、古墳とは、埴輪の種類、埴輪の変遷、埴輪から何が分かるのか、などの解説を行い、観覧者に埴輪に対する理解を深めてもらう。

	パネル名	内容
1	古墳って何？	古墳とは何か、その時代背景や古墳の形が示す意味について解説。笹塚古墳 (宇都宮市)
2	埴輪って何？	埴輪の成り立ちについて解説。元稲荷古墳 (京都府)、菅田古墳群 (足利市)
3	埴輪群像	当時の儀式の様子や人々の服装、髪型や風俗などを示す埴輪群像について、甲塚古墳 (下野市)、今城塚古墳 (高槻市) の例を紹介。
4	埴輪の移り変わり	埴輪の変遷を図でわかりやすく解説。



展示風景